

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 博愛福祉会	代表者	大西 弘文
事業所名	ゆとり庵磯部	管理者	石原 希

法人・事業所の特徴	日の出医療福祉グループとして、市内5か所の小規模多機能居宅介護事業所をはじめ、看護小規模多機能居宅介護事業所、認知症対応型デイサービス、デイサービス、訪問看護事業所、定期巡回随時対応型サービス事業所、高齢者住宅、居宅介護支援事業所を展開し、切れ目のないサービス提供を行っています。また、利用者・家族の要望に柔軟に対応するとともに、残存機能の維持向上・自立支援に努め、在宅生活が継続できるよう取り組んでいます。
-----------	--

出席者	市職員	知見を有する者	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	1人	1人	1人	1人	人	2人	人	6人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	職員一人一人が目的意識を持って、定期的なミーティング情報ノートを中心に効果的に活用する	定期的なミーティングの時間を取る事が出来ないままになっていた。申し送りノートは記入する事は出来ていたが、しっかりと把握できているのか確認できていない	職員も安定してきている様に思っており、今後も頑張ってもらいたい。	毎日10分程度の申し送りを続け、定期的なミーティングへつなげる
B. 事業所のしつらえ・環境	消毒・換気はしっかりと継続していく。玄関などはいつもきれいにしておく	コロナ禍により1日3回の消毒の実施、車の消毒を行っている。玄関の整理整頓	コロナなどもあり大変でしょうが、感染には注意し運営してもらいたい。玄関など植物もあるがもう少し整理整頓としてあるとなお良い	玄関前の花壇の手入れも日々行い。整理整頓されきれいな玄関前、玄関であるようにする
C. 事業所と地域のかかわり	近隣の人と日頃から係わり、気軽に立ち寄れる場所を提供していく	近隣の人に来ていただき、交流がもてた。	お祭りなど道路で見学してもらえ良かった。参加できる人がいるなら積極的に参加してもらいたい	地域のお祭りの見物や麻溝小学校での地域のお祭りに行くことができた
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み	認知症の方が安心して暮らせる	地域包括の方との意見交換などの場を作れた。	外へ出てしまう方の見守りされているが、たまに外から見ている方が心配になる場合がある	日頃ケアしている側より地域包括への情報提供をする事により連携をこまやかにしていく
E. 運営推進会議を活かした取り組み	磯部だよりみないな新聞を作成し地域に交付する	新聞作成など出来ていない。日頃の業務に伴い、定期的な発信が出来ていない	磯部としての取り組みが発信できると良いと思う	定期的な発信の継続。地域の方の積極的に参加してもらえるような仕組みづくり

(別紙 2 - 4)

F. 事業所の 防災・災害対策	定期的な防災訓練とすべての職員 が訓練内容を理解する、実施後に 改善点を振り返る	防災訓練は行えた。	災害時の受け入れ態勢など近隣住 民の方との関わりを具体的に示し て欲しい	手順書の作成が出来ていない が BCP を元に行動していける よう周知する
--------------------	--	-----------	--	---